

# 仙台青年

## SENDAI YMCA NEWS



YMCA西中田保育園『すまいるファミリーデーごっこ』(7月)の様子

### 2020年度後半に向けて

#### 4保育園の歩み

2020年4月、新たにYMCA長町保育園が開園し、4つの保育園の歩みが始まりました。

今年度はコロナウイルス感染防止のため、YMCA長町保育園の献堂式が8月に延期され、保育園行事も縮小しながら早半年が過ぎようとしています。コロナ禍にあっても、YMCA保育園はみな同じ願いを持って保育園を運営しています。

一人ひとりの子ども、保護者の方々がYMCAの中で居場所を見つけ、神様に守られていることを覚え、人と人が繋がり合う中で愛と希望を見つけ、良き成長をしていくことができるよう、2020年度の後半年の歩み、また、震災10年目の歩みも感謝しつつ過ごしていきたいと願っています。第2面では、現在の保育園の様子を各保育園主任から紹介いたします。

(YMCA西中田保育園園長 吉永肇子)

#### 「YMCA西中田保育園職員の新新型コロナウイルス感染症陽性判明と同園の8月31日～9月5日の臨時休園」について

8月29日、保健所から職員の陽性が判明したとの連絡がありました。職員は28日に感染が発表された方の濃厚接触者で、25日検温・体調チェック後勤務しましたが、26日発熱し医療機関を受診、26日から出勤していません。

保育園では、29日陽性判明後速やかに、園児を保護者へ引き渡ししました。その後、保健所の指導により濃厚接触者に対しPCR検査が実施されましたが、保育園関係者につきましては陰性の連絡を受けました。

9月5日まで臨時休園とし、9月1日専門業者による施設消毒を行い、9月7日より無事再開しましたことを報告いたします。

このたび、多くの皆様にご心配をおかけいたしました。また、YMCA内外問わず、多くの皆様より励ましのお言葉を頂戴いただきましたこと、紙面をお借りしお礼申し上げます。

YMCA西中田保育園園長 吉永肇子

### 仙台YMCAの使命

私たち仙台YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の生き方に学びつつ、青少年の全人的成長を願い、このわざを東北の地に広げるための活動を行います。

#### 共に生きる社会をめざします。

私たちは、すべての人が喜びと痛みを分かち合う、豊かな愛と希望に満ちた社会の実現に努めます。  
喜びのある生き方をすすめます。  
私たちは、すべての人が、生涯にわたる学びと交わりとおし、共に成長できる生き方をすすめます。  
世界平和の実現に努めます。  
私たちは、歴史をふりかえり、一人ひとりの人権とすべてのいのちが尊ばれる世界の実現に努めます。

#### 地球環境を大切にします。

私たちは、地球環境を守り、自然と人の共存をめざします。  
ボランティアの働きを地域社会に拡げます。  
私たちは、人と人とのかかわりを豊かに育み、隣人に伝えあう喜びの輪を拡げます。  
子どもたちの生きる力を育てます。  
私たちは、子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、子どもたちが自発性に富み、自立心豊かでたくましい人間に育つよう支援します。

## YMCA 長町保育園

2020年8月22日、日本ナザレン教団仙台富沢教会の阿部頌栄牧師により、献堂式が執り行われました。規模を縮小しての開催となりましたが、設計や建築に携わってくださった方々、地域の皆様、仙台市子供未来局の方々、お支えいただいた全ての方と神様の今日までのお導きに感謝する時をもちました。園舎、園庭の見学では、「緑があって、広くてとても良いですね。」「お家の庭で遊んでいるようで、ほっとできる。」「ここで過ごす子どもたちは幸せですね」という感想もいただきました。神様の祝福を受け、地域の皆さまと共に「いきいきと意欲があり思いやりのある子ども」を育てていけるよう、努力してまいります。（主任/堀籠 紫沙）

一人ひとりが安心して過ごせる場所づくりを大切に異年齢保育を行っています。加茂保育園でも昨年度から1,2歳児での異年齢保育を始めました。生活の中で、友だちにそっと寄り添い、手伝っている姿を目にすることも多くなりました。年齢の違う子どもたちが過ごすことで、憧れの気持ちや相手を気遣う心が育ち、自分が感じた心地よさや安心感を他のお友だちに伝える良い連鎖となって、子ども同士が共に育ちあっていることを感じます。（主任/岩根 久仁恵）

## YMCA 加茂保育園



## YMCA 西中田保育園

年長児が毎週水曜日に米炊きに挑戦しています。「回してぎゅ！」と米を研ぎ、炊飯器の水盛りも園児が合わせます。炊き上がる香りに包まれ「いい匂い、お腹すいてきた〜！」と待ち遠しい様子…。栄養士に「6合に増やしてほしい」と直接交渉する姿が見られるほどに。『楽しく食べること』は『楽しく生きること』 食事がお腹を満たすだけでなく、五感をくすぐり、楽しさや幸せで心が満たされるものであるよう祈りながら過ごしています。（主任/関川 美紀）



『やってみたい!』『おもしろそう!』と興味を持ち、意欲や感性が育つ園庭づくりを継続しています。タイヤやビールケース、雨どい、木製テーブルや椅子、植物などに触れる中で遊びがどんどん広がっています。自由に遊びを創り出せる道具や素材は子どもたちにとって、とても魅力的です。子どもたちの発想を大切に、心も体も動き出すような園庭を目指しています。（主任/木村 由佳）

## YMCA 南大野田保育園



集まらない

**KEEP  
DISTANCE**  
自分とみんなの安全のために



距離をとる

## 「普通」のありがたさ

渡邊なつみさんのお父様 / 渡邊正史さん



日吉台児童クラブには近隣の公民館のころから、5年間、長女、次女がお世話になっております。父親である私自身も、児童クラブの地球探検隊ではボランティアとして参加し、昔懐かしいプラバン作りや、アイススケートなどを一緒に楽しんでいます。

迎えはいつも19時ぎりぎりですが、どの職員の皆さんも笑顔で迎えてくれます。私はその笑顔にほっとさせられます。わが子は、傍らで遊び疲れて居眠りしていることもしばしばです。自宅のようにリラックスさせてもらっているのだなあと安心しています。

この寄稿に当たって、娘に児童クラブのことを尋ねると「うーん普通・・・？」

受け止めつつ、否、娘の「普通」を維持するため、児童クラブの職員の皆さんは日々環境づくりに尽力されているのだということに気づきました。特に今年のコロナ禍では、児童クラブにとっても未曾有の事態だったことと思います。一刻も早く開館してほしいという思いもありましたが、長女は家庭での自立した生活に慣れ、ある意味怪我の功名といったところでしょうか。

今なお続くコロナ禍の中、子どもたちの安全を第一に取り組んでいただいている姿に感謝するばかりです。日常も娘の言う「普通」に戻ることを願ってやみません。

約3年と半年前、大学に入学してまだ数日のある日、先輩に誘われ初めてYMCAのプールを見学に来た日のことを私は今でも鮮明に覚えています。同年代の学生が子どもに水泳を教えていること、リーダーと向かい合うメンバーのキラキラの笑顔、全てが衝撃でした。ここで活動したいと即決。その時の高揚感は忘れられません。

それからたくさんの活動に関わらせていただきました。初めての、「子どもの前に立つ」という経験に困惑したことも、リーダー同士で朝まで泣きながら話し合ったことも山のようにありました。それでもYMCAを大好きな理由が2つあります。1つ目は「最近どう？」と常に気にかけて、一緒に悩み考えてくれるリーダーが側にいることです。それぞれに得手不得手があることを理解し、認め合いながら作り上げるプログラムが私は大好きです。2つ目は「つづりリーダー！」と名前を呼んでくれるメンバーがいることです。関わったことを覚えていて、笑顔でまた会える喜びは何ものにも変えられません。

こうして自分の居場所をつくってもらったYMCA。私はメンバーにとっての居場所を作るリーダーでありたいと心から思います。卒業の日まで、たくさんの愛を持って。

## Volunteer Volunteer Volunteer



木原つづりさん

東北大学4年/ボランティアリーダー

一般会員・サポート会員を  
随時募集中です

ぜひ会員として、仙台YMCAの活動をお支えください

お問い合わせ：本部事務局

TEL:022-222-7634

FAX:022-222-2952

## Column

第23回仙台Y M C Aチャリティゴルフ実行委員長  
菊地 弘生 さん



皆さんこんにちは！仙台青葉城クラブの菊地弘生と申します。この度、第23回仙台Y M C Aチャリティゴルフの実行委員長をお引き受けすることになりました。私がこのプログラムに関わったのは、第2回目で既に20年以上経ちます。ゴルフ場は、西仙台カントリークラブから始まったと記憶していますが、その後、泉国際ゴルフ倶楽部に移ってから、同じく20年は経っていると思います。Y M C Aのチャリティゴルフは、30年前から東京Y M C Aが最初に立ち上げました。次に仙台になります。そして、横浜Y M C A、日本Y M C A同盟東山荘、宇都宮Yの順に各地のY M C Aで行われるようになりました。以前は埼玉Yも実施していましたが、4年前に打ち切れこれを引き継いだのが東山荘、東日本エリアでは、5か所で行われています。今年はコロナ禍の影響のため、東京（4月）と宇都宮（5月）は、中止になりました。仙台Y M C Aは、感染防止対策を行ったうえで規模を縮小し実施する方向で進めています。

今年のバザー、チャリティーランは、残念ながら実施できませんでした。その分、チャリティゴルフの実施にあたり、協賛品等のご協力を何卒宜しくお願い致します！！

## TOPIC

## 石巻・日高見会長平井孝次郎氏に感謝状贈呈

東日本大震災発生から9年半が過ぎましたが、2011年に石巻地区のボランティア支援センターとして平井孝次郎会長のご厚意により、市内立町地区に2階の事務所をお貸しいただき、東京Y M C Aが約5年、引き継いだ仙台Y M C Aが4年半、全国からのボランティアの受入れ拠点として活動を続けてまいりました。2016年5月には石巻広域ワイズメンズクラブがチャーターされY M C Aとともに協働して運営してまいりましたが、このたび立町地区が震災復興事業に伴う市街地再開発事業が着工されることになり、本年3月に石巻栄光教会旧園舎2階に移転いたしました。

これを機に、今までのY M C Aの被災地支援にご尽力いただいた平井会長に感謝の意を表したく、新型コロナの感染影響もあってのびのびとっておりましたが、8月31日にご自宅を訪問いたしました。平井会長がお留守でしたが、ご子息の社長孝浩氏とご令室の順子様には仙台Y M C A菅野会長、清水常議員会議長、村井総主事の連名で、永年のY M C Aへのご支援に感謝して感謝状を贈呈させていただきましたことをご報告いたします。（報告：仙台Y M C A常議員会議長 清水 弘一）



感謝状贈呈の様子

## 維持会費

(7月1日～8月31日)

皆様のお支えに、心より感謝申し上げます

### ◆一般会員

・維持会員 A会員/10,000円、B会員/20,000円、C会員/30,000円

#### A会員

工藤 悦子 さん 鶴浦 正臣 さん  
阿部 順子 さん

#### B会員

岸田 清実 さん